

日本共産党 私たちがめざす改革の道すじ、未来社会——

疑問が解ける、響きあう。

安保・自衛隊・天皇・共産主義

小池書記局長が「日本共産党?リーフ」を各ページごとに分かり易く説明



「?リーフ」をかざして訴える小池書記局長

現在全国各地で開催されている全国遊説において、弁士は「日本共産党?リーフ」を使って「安保条約・自衛隊・天皇・共産主義」についての日本共産党の考えを分かり易く語っています。(写真)

4月10日島根県松江市で開催された演説会では小池書記局長が「リーフ」を拡大したパネルを紹介しながら、各ページごとに分かり易く説明。参加者からは「心の中にあった疑問が解消された感じです」と語っていました。

いまこそ弁士
憲法こそ希望



大平さん 多彩な懇談・対話活動を広げる

大平よしのぶ元衆議院議員は、各地の様々な方々との懇談・対話を広げています。最近訪れた二人の方を紹介します。

元自衛官の形川さんと懇談

「絶対にこちらから撃ってはならない」

大平さんは4月5日、三次市甲奴町を訪れ、「平和を求める元自衛官と市民の会」共同代表の形川健一さんと懇談しました。形川さんは自衛隊退官後、Iターンで同町に移り住み農林業に勤しんでおられる方。懇談では第一次産業の振興から憲法改悪、日米地位協定についてまで大いに語り合うことができました。



元自衛隊員の形川さんとの懇談

形川さんは「大規模化はよくない。市町村も農業も小さい単位が大事」と。さらに「私たちはあくまでも日本は専守防衛だとたたき込まれてきた。絶対にこちらから撃ってはならない」「日米一体化というが実際は米軍の言われるがまま。上と下の関係」「共産党の『憲法守れ』『安保条約廃棄』に共感」などと語り、大いに響きあいました。

府中町の久蔵寺住職と懇談

平和・多様性尊重などで共感

大平さんは4月8日、広島県府中町にある久蔵寺の佐竹英信住職を訪れ懇談しました。久蔵寺は、原爆投下による死没者追悼と平和を願い建立されたお寺です。四代目となる佐竹住職も積極的に平和や多様性尊重などの大切さを発信されていると話されていました。



久蔵寺の住職との懇談

コロナ危機打開 ロシアの侵略許さない
にひ そうへい を国政へ

制度解説

参院

比例代表は「日本共産党」と政党名で

候補者名でも投票できます

にひそうへい HPはコチラ



大平よしのぶ 元衆議院議員 いきいきニュース 参院選版

発行 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 日本共産党の大平よしのぶ元衆議院議員、にひそうへい前参議院議員の活動と同党の見解を紹介します。

2022 4/17